



燃える滝二の創造

(表題は本校校訓)

令和2年7月7日 No. 8
発行：滝沢市立滝沢第二中学校
〒020-0611 滝沢市巢子152-91
Tel 019-688-4907 fax 019-688-7160
文責 校長 三浦 猛雄

地域のために、今できることを

本校生徒会執行部は先月「地域にマスクを贈ろう」と全校生徒・職員に呼びかけて募金活動を行い、36,188円もの温かい善意が寄せられました。一人当たり100円ほどになります。お小遣いの平均金額からすると決して小さな額ではない分、思いが伝わります。

この善意を財源に、生徒会執行部は50枚入りの不織布マスクを30箱購入しました。



今回生徒会がマスク募金を企画した時期は、市中になかなかマスクが出回らない、購入できないときでした。マスクが届くとすぐに執行部の生徒たちは「まごの手」「ケアハウス巢子」「巣郷の里」の3施設を訪問し、手渡してきました。施設をご利用されている方々からは、深々と頭を下げられたり、横断幕までご用意されたりと、とても感謝されました。



今年度の生徒総会で前期の活動方針に「地域に愛される滝二中」を新たに加えた生徒たちは今回、見事にそれを有言実行しました。このような心優しく、思いやりにあふれた行動ができる彼らを、心から誇りに思えるすてきな取組でした。

進路講話会

7月1日に3年生生徒保護者対象の進路講話会が行われました。盛岡北高・盛岡農高・盛大附属・平館高の先生方と3名の高校生が駆け付けてくださいました。

それぞれの高校の先生・生徒の皆さんが高校生活や進路、特色や生徒の活躍などを、スライドや動画などを使いながら、分かりやすくご説明してくださいました。

盛岡北高等学校の片岡順一校長先生は「目標を持って頑張れる。一日も早く目標を持ってください。」というお話や、

今後の進路決定のためになる示唆に富んだお話もユーモアたっぷりにしてくださいました。最後に私が盛北の卒業生だということで校歌を歌わせられたのには、正直焦ってしまいました。



盛農高は生徒3人の生徒さんたちがスライドを用い、わかりやすく学校の紹介をしてくれました。あまりにも生徒さんの説明が上手なので驚きました。盛大附属高と平館高校からも校長・副校長先生、そして先生方がお見えになり、各校の特色や様子等について詳しくご紹介いただきました。

この度ご来校された先生・生徒の皆様方は、お忙しい中たくさんのご準備を本校のためにしてこられたようです。心より感謝申し上げます。おかげさまで3年生の今後の進路選択のためのとても有意義な機会となりました。

あいさつ運動

「おはようございます！」元気な声が毎朝、昇降口付近から聞こえます。生徒登校時刻の30分以上前の7時50分から執行部が率先して行っている「あいさつ運動」です。

あいさつのあふれる、さわやかな学校にしたいという願いが込められているとのこと。早く登校すれば他にしたいこともあるはずなのに、仲間や滝二中全体のことを思ってあいさつをし続ける献身的な彼らの姿に、心を打たれます。

